会　　議　　録

会議の名称	令和８年度小牧市企業新展開支援プログラム推進協議会				
開催日時	令和８年 10 月９日(金)午後２時 00 分～午後３時 00 分				
開催場所	小牧市役所本庁舎４階　404 会議室				
出席者及び欠席者	**【委員】** **〇出席者** 藤井辰朗（中部大学　経営情報学部　准教授） 野田拓哉（(株)野田スクリーン　代表取締役） 國保雅文（小牧商工会議所　専務理事） 落合健一（地域活性化営業部長） **〇欠席者** なし **【オブザーバー】** 長谷川洋之（こまき新産業振興センター センター長） **【事務局】** 伊藤加代子（地域活性化営業部次長） 久田雅樹　（商工振興課長兼企業立地・次世代産業推進課長） 早瀬大介　（企業立地・次世代産業推進課 企業立地・次世代産業係長） （商工振興課 商工労政係長） 矢葺栄次　（商工振興課 新産業創出係長） 亀谷俊太　（商工振興課 新産業創出係長） 伊藤愛理　（商工振興課 新産業創出係主事）				
傍聴の可否	☑可　□否	**傍聴定員**	３名	**傍聴人数**	０名
会議次第	１　小牧市企業新展開支援プログラムの進捗状況について ２　その他				
会議内容	別紙１参照				

＜開会＞

あいさつ

＜議題＞

（１）戦略１：経営改革と経営基盤の強化について

・事務局より、資料１に基づき、説明。

○主な質疑等

【國保委員】

・（12）ECサイト導入支援補助金について、令和７年度よりホームページの作成は補助対象外として運用をされているが、市内の中小企業者、特に小規模市業者の実態を鑑みると、https への変換が遅れている事業者が多く存在する。https への変換がされていないと、検索順位が上がらず、ホームページの閲覧機会が減少するなど事業者にとって不利益が生じるため、再度、補助対象事業として運用することを検討していただきたい。

【事務局】

・本市としても同様の要望を頂く機会が多数あり、来年度よりデジタル化支援補助金の中で、ホームページの作成に係る費用を補助対象事業にできるよう、検討しているところである。
・また運用の際は、補助対象事業によって異なる補助金交付上限額を設けるなど、より多くの事業者の皆様に補助金を活用いただけるよう、制度設計をしたいと考えている。

【野田委員】

・（13）デジタル化支援補助金について、弊社では、社内で生成 AI のシステムを使用しているが、生成 AI の種類によって得意不得意な作業があるため複数契約している社員も存在し、費用面での負担が増大している事例がある。生成 AI は業務効率化に不可欠な存在であるため、補助対象の可否に係る判断は、柔軟に対応していただきたい。

【長谷川センター長】

・現状の運用では、ChatGPT など一般的な生成 AI について、補助対象事業とするか否かの判断は、慎重に行っている。
・具体的には、使用用途を明確にしている計画であれば、補助対象事業としている一方で、生産性向上のための明確な使用用途もなく、単純に生成 AI を使用したいという場合は、補助対象外事業としている。

【國保委員】

・小牧商工会議所会員の方より、ドローンによって業務の効率化・省力化が出来たという声も頂くが、現状では補助対象外となっているのか。

【事務局】

・　現状では汎用性が高いとして補助対象外としているが、頂いたご意見をもとに今後検討をしていきたい。

（２）戦略２：産業集積の強化について

・事務局より、資料１に基づき、説明。

○主な質疑

・特になし。

（３）戦略３：企業チャレンジ支援について

・事務局より、資料１に基づき、説明。

○主な質疑

・特になし。

（４）戦略４：小牧で働く人材支援について

・事務局より、資料１に基づき、説明。

○主な質疑

【落合委員】

・（28）人材確保支援補助金について、現状の売り手市場では、日本人学生の雇用が困難になってきていると思う。
・今後は外国人の雇用にも注力していく必要があると考えられるが、その点に係る統計は取られているのか。

【事務局】

・本市の学生は、地元志望が多い一方で、市内の優良な中小企業の存在をよく知らない方も多く、課題と認識している。
・この課題を解決するため、企業から学生にアプローチをするための仕組みとして立ち上げた結果、中部大学から地元の中小企業へ就職する事例が１件報告された。
・現状では、1400 人の学生が登録しているものの、企業は 20 社の登録となっており、今後は周知に努めていきたい。

【藤井委員】
・　学生の就職活動の傾向として、市外の大企業への就職を志すことが多い。
・　この傾向に対し、市内の中小企業者は、人材確保のため積極的に学生にアプローチをかけていく必要があると考える。

（５）令和８年度新設補助制度実績について
・　事務局より、別紙に基づき、説明。

○主な質疑
・特になし。

（６）その他について
・　事務局より、資料２に基づき、説明。

○主な質疑
・特になし。

＜閉会＞